



★安居
それまで因
に活動して
いた僧侶た
ちが一定期
間一カ所に
集まって、
集団で修
行すること。

お盆は正しくは「盂蘭盆会(うらばんえ)」といひます。
『盂蘭盆経』という経典に説かれた物語に基づいて
営まれる仏事です。その内容は、お釈迦さまの高弟に目連(もくれん)
という方がおられました。目連が亡くなった母親の居場所を神通力
をもってたずねると、母親はあまのうみ(餓鬼道)におちていまけ
る理由が、目連には優しい人でしたが、他人に對しては
たたり、恵みという事を一毛もしない人だったからです。
目連はお釈迦さまに、その母を救いたいといふがりました。
するとお釈迦さまは「七月十五日の自恣(じじ)の(出家僧
が一室にこもって修行する夏安居(げあんご)の最終日)
の日に、全ての仏弟子達が美しい人々に布施(ほうし)を行なう
」と言われました。
目連がその通りにすると、母はそのエカキ(恵)によって天上界
にのぼっていったのです。
お盆とは、ご先祖をしのび、そのご先祖が
よるこばれたお念仏のいおれをたずね、
開きさせていただくご縁なのです。

こんにちは。
水曜紗音です。
今回はお盆に
ついて少し力強
してみよう。

この4か月間、法親寺では、色々な行事がありました!!

4月28日

・春季永代経法座
・講師・川端正道師



『仏説阿彌陀経』を
お読みした後、講師に
美術作 報恩寺住職
川端正道師をお迎えし、

ご法話を聴聞させて頂きました。
ご縁を結んで下さったご先祖に
皆一同に感謝いたしました。

7月14日

・盆法座
・講師・伊佐木大龍師



写真も撮って
もらっちゃ
いました!!

講師に兵庫県宍粟市西原寺住職
伊佐木大龍師をお迎えし、ご法話を
聴聞させて頂きました。
お盆の「ご家族を中心に、80~90名の
皆さまにお参りいただきました。

5月9日~5月10日

34名のご門徒とともに、新緑の京都
本山へ泊二日の念仏奉仕団と
大谷本廟納骨参拝



本堂も境内も
ゴシゴシ!!!

大谷本廟納骨参拝
に参らせて頂きました。
開法会館の宿泊では
同室の方と夜遅くまで
話が盛り上がりました。
翌朝はお晨朝にも参りました。



国宝飛雲閣も
お掃除できました。



日本最古とされている
国宝北能舞台です。



重文 御影堂を皆で
一斉に式しました。



国宝対面所(講の間)で
抹茶と松風を頂きました。



今話題の!!!
東京スカイツリー。
634(ムサシ)m
すごい人でした。
ご飯を食べるのも
一苦労!!! (T_T)



東京スカイツリー
のソラマチで
GET♡
ちびまる子ちゃん
の金太郎飴!!!



東京馬場の近く
にある中華のお店。
この担々麺は
スープまで全て
完食!!美味しかった。



アーティストの
布袋 富泰さん
のminiのコラボ
カー!!!

住職の法話
こんな言葉があります。「かけた情けは水に流し、受けた恩は石に刻む」
しかし私はどうでも。「かけた情けは石に刻み、受けた恩は水に流す」そんな方がい
ない。心ばかりの自分にならないうちの昔、日本人は品性「おやかし」義理人情
など情けや恩を備えもった民族でした。が、現代の日本人は「内面」(精神)を大切に
「外見」(肌身)ばかりを大事にするようになった。宗教の役目が重要になるのですが、核
家族化や社会状況の変化などにより宗教に接する機会が現代
人に少なくなると、人間の本来ある心みや徳は増える
一方で、心から宗教で育つことが減る。心から宗教で育つことが減る。心から宗教で育つことが減る。
宗教がなくなると、仏教の教えの実践とは「慈悲」の心
を持つこと。自分ひとりの幸せを求めるのではなく、人の幸せ、皆の
幸せを願うこと。お盆に当たり、仏さまの教えを実践します。

一日に
ほんの少しの間
心静かに
読経し
念仏する
時間を
過しましょう。



お知らせ

このコーナーは、ご門徒さんからの
質問に住職が答えます。

Q... なぜお墓に水を
かけるのですか?
A... 亡き人やご先祖も
うやまい、心を込めて
墓石を洗うためです。

浄土真宗では、「靈魂」が荒れない
ようにと、お墓に水をかけるよう
な事はしません。
お墓に水をかけるのは、墓石を洗
うためです。お墓の前で線香をた
べる者が、そろそろ合掌しながら、
お念仏をよるこばれよう。

Q&Aコーナー



法親寺仏教婦人会(昭和36年6月1日西本願寺仏婦総連盟加入)
結成50周年大会及び 仏婦会員物故者追悼法要(仏婦会員の)
●日時●10月10日(水)午前10時より●場所●法親寺本堂
秋季永代経法座(門信徒全体)
●日時●10月10日(水)午後1時より●場所●法親寺本堂
●講師●法親寺住職 ●アトラクション●オカリナ&和楽器ユニット